



学校だより

さいたま市立大谷場小学校

<http://oyaba-e.saitama-city.ed.jp/>

学校教育目標

- ひとみが輝く子 —
かしこく
やさしく
たくましく

今月の生活目標

時間を守って生活しよう

大人への階段

校長 三上 良正



(大谷場小金管と大谷場中吹奏楽の合同演奏) 6月3日(土)、「第32回グリーンコンサート」が、青少年育成大谷場小地区会主催のもと、本校体育館で開催され、今回は、初めて、本校金管バンドと大谷場中吹奏楽部の合同演奏が行われました。『学園天国』という多くの人が知っている曲でした。金管と吹奏楽では、楽譜が違うということで、両顧問の先生方も指導に苦勞をし、演奏会当日も両校の合わせ練習を早くから行って頂きました。体育館は、金管バンドの児童、吹奏楽の生徒、保護者、地域の方々等、すべての人が一体となり、手拍子も起こり、一層の絆を深めることができました。この素晴らしい取組が、今後も40回、50回と続くことを願ってやみません。改めて育成会さんの長年の御尽力に深く感謝いたします。

6月13日(火)、「南区Aブロックバスケットボール大会」が、向小学校で行われました。校内バスケットボール大会で激戦を勝ち抜いた6年2組の皆さんが、1組、3組の思いも胸に、試合前には、担任の白井先生を中心に輪になり、作戦を練り、全員でかけ声をあげ、試合に臨み、大谷口小、大谷場東小に競り勝ち、見事優勝を勝ち取りました。特に、大谷口小との第1試合は、最後まで大接戦となり、28-26のわずか1ゴール差での勝利でした。記念写真を撮った後、学校に戻ると、「優勝」のお祝いの文字が書かれた大きな紙が玄関に貼られていました。本人たちの頑張りはもちろんのこと、応援してくれた友だち・先生、様々な形で支えてくれた家族の方々など、多くの人たちの支えがありました。2階玄関に入ると、ガラスケースの上に、今年1月にさいたま市サッカー中央大会女子の部で優勝した旧6年3組のカップ、賞状、ペナントと共に、今回優勝のカップ、賞状等が飾られています。この栄光に恥じることのない授業・生活ぶりを今後期待します。

6月17日(土)、「大谷場中学校体育祭」を、午前中の2時間ほど見に行きました。多くの本校卒業生が中学生として立派に成長した姿を見ることができました。具体的には、開会式で一言もしゃべらず、背筋を伸ばし来賓の方々の話を聞いている姿、レース中の真剣な顔、友だちを必死に応援している姿などです。「ああ、こんなにも中学校に入り、成長しているんだ」と改めて感心しました。帰る間際に、本校卒業生のS君に「がんばっているね」と話しかけたら「はい」と笑顔で大きな声で返事をしてくれました。

様々な体験を通して子どもたちが着実に大人への階段を上っていく力強い姿にうれしく思うことが多い6月でした。梅雨の時期で、雨が降ったりやんだりのぐずついた日が続いていますが、子どもたちは「かしこく やさしく 健やか」に、頭と心と体をはぐくんでいきます。



(南区Aブロックバスケットボール大会優勝記念写真)